

地区名あきる野市

研究主題 実験観察の考察を深める指導法の工夫

研究の内容

本研究部は、平成28年度までは「基礎・基本の定着を目指した指導法の工夫」をテーマに研究に取り組んできた。また、平成29年度からこのテーマで研究を行っている。本市の特徴として実験は好きで興味をもって行う反面、その実験の結果を自分自身で活用するより、他の児童や教科書の結果に依存する傾向が見られる。そこで、学習の土台を支えるともいえる、基礎・基本を定着させるとともに、既習事項をもとに、実験観察の結果と関連付けて考える資質・能力を育成させるためには、どのような授業の工夫が考えられるかについて視点を定め、テーマを「実験観察の考察を深める指導法の工夫」とした。

研究方法

- 1) 年間3回の研究授業を通して、中学校の教員とも合同で授業研究を行っている。
- 2) 夏期の野外観察研修、研究授業における実験、関連事項の実技研修
- 3) それぞれが開発した教材を紹介する研修

などを通して、研究を深めている。

今年度は感染症予防のため、理科部の活動は延期し、各教員が個人的に研究を深めることとなっている。